

2023年6月3日

株式会社 GT アソシエーション

FIA-F4 事務局

FIA-F4 選手権 第3戦 決勝上位コメント

■ 第3戦 決勝1位 三井優介【#5 HFDP RACING TEAM】



「スタートさえうまく決められれば優勝できる自信があったので、スタートだけが不安でした。そんな中、スタンディングスタートでなくなったことは自分に有利だったとポジティブに捉えています。ただ、オイル漏れがあった（路面が滑りやすい可能性もある）ということで無理もできないし、かといって攻めなければ抜かれてしまう。そこは先頭だからこそ難しかったです。シケインの路面状況が特に悪く、そこで失敗がないように、かなり考えて慎重にリスタートした結果、2回ともトップを守れて良かったです。今日の優勝は周りから見れば運が良かっただけだと思われても仕方ない展開だったので、明日（第4戦）は実力でポール・トゥ・ウインを決めてみせます！」

■ 第3戦 決勝2位 小林利徠斗【#36 TGR-DC RS トムススピリット F4】



「リスタートではもちろん狙っていましたが、ここまでうまく行くとは思っていませんでした。リスタートは今まで、どちらかというとな失敗することが多かったのです。今回そこでうまく順位を上げられたことは嬉しいですし、少し余裕を持って戦略を考えられたことに、去年よりも成長したと実感できました。でもやはり、本来11周レースができることをほぼセーフティカーランというのほもったいないですね。明日（第4戦）はしっかりと最初から最後までレースをして、その中で自分の最善を尽くして、結果に繋がればと思います」

■ 第3戦 決勝3位 野村勇斗【#6 HFDP RACING TEAM】



「今日のような展開は初めての経験です。1回目のリスタートは失敗したわけではないですが、小林選手の方が上手く立ち上がってきて抜かれてしまい、2回目で抜き返すこともできませんでした。もう少しレースがしたかったとは思いますが、今後に向けてはその部分もしっかりとデータを検証して改善していきたいです。小林選手はレースペースも良さそうなので明日（第4戦）も苦しいレースになるとは思いますが、優勝に向けてしっかりと全力で戦っていきます」

■ 第3戦 インディペンデントカップ優勝 植田正幸【#10 アキランド with Rn-sports】



「今回は予選が路面状況的に有利なB組だったことでポールを獲得ことができ、レースもほぼセーフティカーランだったので、このままチェッカーだと思って走っていました。良いクルマを作ってくれたチームの頑張りに応えることができ良かったです。でも速さでは鳥羽選手に負けていると思うし、鳥羽選手以外にも自分がチャンピオンを獲得した2018年のときと比べると強いライバルがたくさんいるので、自分も負けたくないこれからも頑張ります」